

2021年10月27日から11月9日は、第75回読書週間です。



古典の日・文学講演会

ようこそ！『お伽草子』の世界へ

— 躍動する「申し子」たち —



『お伽草子 (おとぎぞうし)』とは、室町時代から江戸時代にかけて制作された短編の物語のことです。お伽草子の面白さを一緒に味わいませんか。



日時：令和3年11月3日（水） 午後1時30分～3時

講師：佐伯 和香子 氏（明治大学専任講師）

会場：秦野市立図書館2階 視聴覚室

定員：40人（申込み先着順）参加無料



申し込み 秦野市立図書館 0463-81-7012

講師 佐伯 和香子（さえき わかこ） 氏

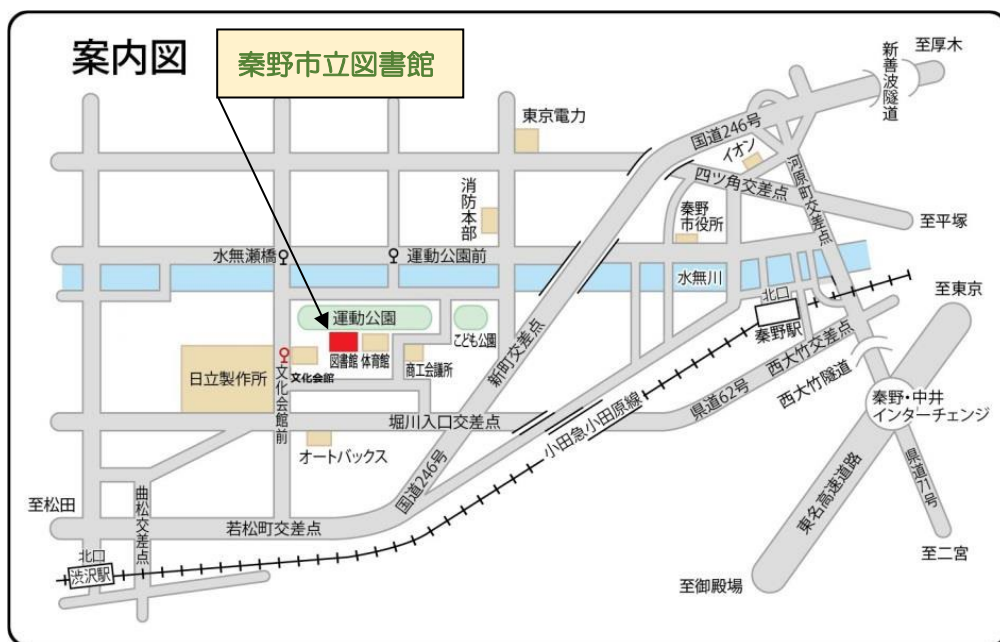
明治大学専任講師・國學院大學大学院博士後期課程修了。東京生まれ横浜育ち。研究分野は、日本古典文学、伝承文学。

『お伽草子（おとぎぞうし）』とは、室町時代から江戸時代にかけて制作された短編の物語のことです。それまでの物語は貴族中心の世界でしたが、お伽草子では庶民が活躍し、動物や鬼といった異類まで登場します。中世のエネルギーあふれる新しい物語、お伽草子の面白さを一緒に味わいましょう。（講師より）



【 新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします 】

・マスクのご着用をお願いします ・状況により中止等になる場合があります



◆交通案内◆ 住所: 秦野市平沢94-1

- 秦野駅から 小田急小田原線秦野駅北口 バス 3番のりば…「文化会館前」下車
- 渋沢駅から 小田急小田原線渋沢駅北口 バス 1番のりば…「文化会館前」下車